



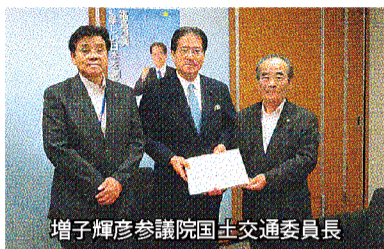
# 道路ニュース

THE ROAD NEWS No. 572  
平成29年7月号

発行所 全国道路利用者会議  
〒100-0013  
東京都千代田区霞ヶ関3-3-1  
尚友会館6階  
電話 03-3501-5611(代)  
発行人 和田 浩  
定価 20 円 (会員の購読料は会費に含む)

8月10日は「道の日」

## 道路財特法の補助率等の嵩上げ措置の継続を!



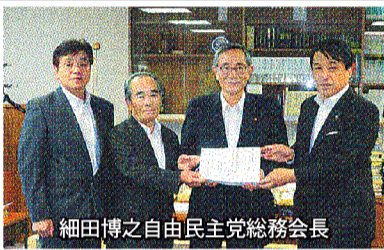
増子輝彦参議院国土交通委員長



西銘恒三郎衆議院国土交通委員長



茂木敏充自由民主党政務調査会長  
梶山弘志自由民主党政務調査会長代理



細田博之自由民主党総務会長

現在、道路事業における補助率等については、道路財特法の規定により補助(地域高規格道路)や交付金等の補助率等が嵩上げ(50%を55%等)されているが、この嵩上げ措置は平成29年度末までの期限措置とされている。道路整備促進期成同盟会・全国協議会(道全協)は、道路財特法の規定による補助率等の嵩上げ措置が今年度末で切れ、国道や都道府県道・市町村道の補助率等が削減されることを懸念し、この要請書を携え、6月13日に、立憲清道全協副会長(福島県相馬市長、福島県道路利用者会議顧問)が菅義偉内閣官房長官(秘書官)及び麻生太郎財務大臣に、7月5日には、大久保太一全協会長(茨城県常陸太田市市長・全国道路利用者会議常任理事)、外崎秀人全協副会長(北海道今金町長・全国道路利用者会議常任理事)、古川達也全協副会長(栃木県茂木町長・全国道路利用者会議副会長)、横尾俊彦道全協副会長(佐賀県多久市長・全国道路利用者会議常任理事)、亀井利克道全協常任理事(三重県名張市長・全国道路利用者会議常任理事)が、石井啓一国土交通大臣、西銘恒三郎衆議院国土交通委員長、増子輝彦参議院国土交通委員長、細田博之自由民主党総務会長、茂木敏充自由民主党政務調査会長、梶山弘志自由民主党政務調査会長代理に要望活動を行った。

- 平日昼間12時間※交通量が最も多い地点は、首都高速湾岸線(辰巳JCT~新木場出入口)の11万台。高速自動車国道・都市高速道路においては道路が合流するJCT付近の交通量が多くなっています。
  - 交通量が10万台を超える地点は5路線8地点あり、首都高速湾岸線のほか、首都高速中央環状線、高速5号池袋線、国道16号、国道8号です。
- ※昼間12時間:午前7時~午後7時

平日昼間12時間交通量の上位10地点(高速自動車国道)

| 順位 | H27交通量(台/24h) | 観測地点名          | 路線名     |
|----|---------------|----------------|---------|
| 1  | 90,596        | 大東橋IC~東大橋北IC間  | 近畿自動車道  |
| 2  | 90,403        | 海老名JCT~厚木IC間   | 東名高速道路  |
| 3  | 89,838        | 松原JCT~松原IC間    | 近畿自動車道  |
| 4  | 87,610        | 横浜南IC~海老名JCT間  | 東名高速道路  |
| 5  | 86,791        | 長原IC~松原JCT間    | 近畿自動車道  |
| 6  | 82,948        | 二本木IC~東大橋JCT間  | 名神高速道路  |
| 7  | 80,165        | 東大橋北IC~東大橋JCT間 | 近畿自動車道  |
| 8  | 79,884        | 筑紫野IC~鳥栖JCT間   | 九州自動車道  |
| 9  | 79,885        | 湯河原IC~湯河原野IC間  | 東関東自動車道 |
| 10 | 76,704        | 東大橋南IC~八尾IC間   | 近畿自動車道  |

平日昼間12時間交通量の上位10地点(都市高速道路)

| 順位 | H27交通量(台/24h) | 観測地点名          | 路線名      |
|----|---------------|----------------|----------|
| 1  | 109,651       | 辰巳JCT~新木場出入口   | 首都高速 湾岸線 |
| 2  | 108,332       | 新木場出入口~葛西JCT   | 首都高速 湾岸線 |
| 3  | 102,673       | 堀切JCT~小菅出入口    | 首都高速 湾岸線 |
| 4  | 102,422       | 東雲JCT~辰巳JCT    | 首都高速 湾岸線 |
| 5  | 101,555       | 小菅出入口~小菅JCT    | 首都高速 湾岸線 |
| 6  | 100,907       | 板橋JCT~池袋JCT    | 首都高速 池袋線 |
| 7  | 98,842        | 有明JCT~東雲JCT    | 首都高速 湾岸線 |
| 8  | 85,836        | 大井出入口~臨海副都心出入口 | 首都高速 湾岸線 |
| 9  | 94,895        | 大井出入口~臨海副都心出入口 | 首都高速 湾岸線 |
| 10 | 93,047        | 葛西JCT~葛西出入口    | 首都高速 湾岸線 |

平日昼間12時間交通量の上位10地点(一般道路)

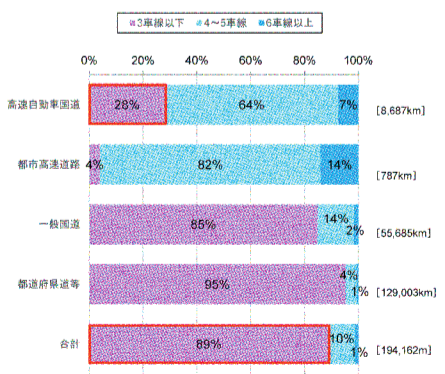
| 順位 | H27交通量(台/24h) | 観測地点名            | 路線名               |
|----|---------------|------------------|-------------------|
| 1  | 103,833       | 横濱市旭区が作1776(左近山) | 一般国道16号(ベッソ谷バイパス) |
| 2  | 103,616       | 新潟市中央区紫竹山8丁目     | 一般国道8号            |
| 3  | 90,895        | 大阪市北区道徳6丁目       | 一般国道423号          |
| 4  | 85,478        | 新潟市東区東山6丁目       | 一般国道7号            |
| 5  | 80,145        | 大阪府東大阪市本庄西       | 大阪中央環状線           |
| 6  | 79,159        | 愛知県大府市北橋新大橋      | 一般国道29号           |
| 7  | 68,660        | 新潟市西区立仏          | 一般国道116号          |
| 8  | 62,461        | 兵庫県加古川市東神宮町砂部    | 一般国道2号(加古川バイパス)   |
| 9  | 60,264        | 信州市宮城野区小籠字羽島     | 一般国道4号            |
| 10 | 59,502        | 堺市南区竹城台3丁目       | 富田林業大塚線           |

注)一般国道の有料区間を除く。また、1路線につき1区間のみ対象とした。

### 平日昼間12時間交通量のランキング

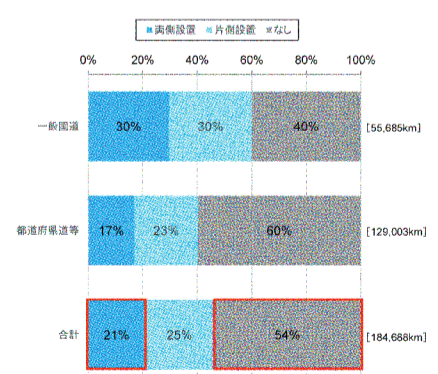
#### 車線数別延長の構成比

- 車線数は、全体の約9割、高速自動車国道の約3割が、3車線以下です。



#### 歩道設置状況

- 一般国道と都道府県道等の合計で、両側に歩道が設置されているのは約2割、5割以上が歩道未設置です。



### 主な道路整備水準

“道路総合システムサービス”企業



## ニチレキ株式会社

東京都千代田区九段北4-3-29 TEL 03(3265)1511代表

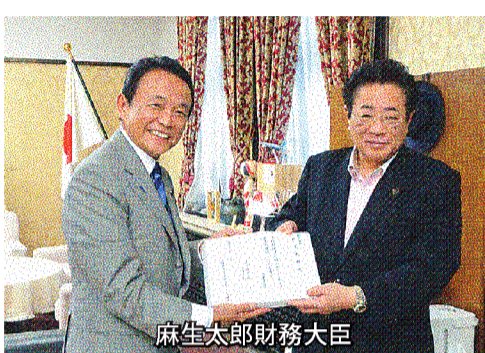
1. 背景  
一般国道の維持、修繕、災害復旧その他の管理を効率的に実施するため、一般国道の指定区間を指定する政令を改正し、一般国道の指定区間を追加して指定する必要があります。

2. 政令改正の概要  
一般国道158号(永平寺大野道路)の路線の一部の区間(5.43km)を指定区間に追加。

現在、道路事業における補助率等については、道路財特法の規定により補助(地域高規格道路)や交付金等の補助率等が嵩上げ(50%を55%等)されているが、この嵩上げ措置は平成29年度末までの期限措置とされている。道路整備促進期成同盟会・全国協議会(道全協)は、道路財特法の規定による補助率等の嵩上げ措置が今年度末で切れ、国道や都道府県道・市町村道の補助率等が削減されることを懸念し、この要請書を携え、6月13日に、立憲清道全協副会長(福島県相馬市長、福島県道路利用者会議顧問)が菅義偉内閣官房長官(秘書官)及び麻生太郎財務大臣に、7月5日には、大久保太一全協会長(茨城県常陸太田市市長・全国道路利用者会議常任理事)、外崎秀人全協副会長(北海道今金町長・全国道路利用者会議常任理事)、古川達也全協副会長(栃木県茂木町長・全国道路利用者会議副会長)、横尾俊彦道全協副会長(佐賀県多久市長・全国道路利用者会議常任理事)、亀井利克道全協常任理事(三重県名張市長・全国道路利用者会議常任理事)が、石井啓一国土交通大臣、西銘恒三郎衆議院国土交通委員長、増子輝彦参議院国土交通委員長、細田博之自由民主党総務会長、茂木敏充自由民主党政務調査会長、梶山弘志自由民主党政務調査会長代理に要望活動を行った。



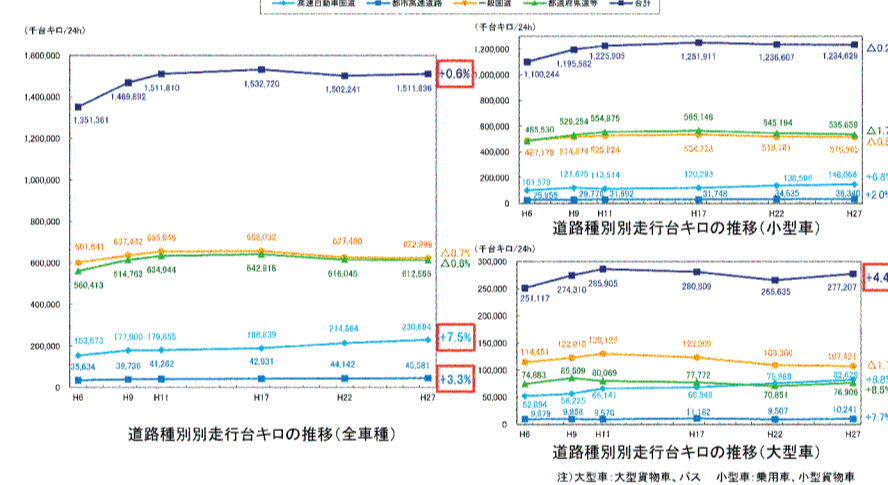
石井啓一国土交通大臣



麻生太郎財務大臣

## 平成27年度 全国道路・街路交通情勢調査

- 全車走行台キロは、全体としては、平成22年度と比べてほぼ横ばいの傾向にありますが、大型車や高速自動車国道では増加傾向がみられます。



### 走行台キロの推移

国土交通省は、都道府県、政令指定都市及び高速道路株式会社等の関係機関と連携して平成27年度秋季に全国道路・街路交通情勢調査を実施した。このうち、一般交通量調査の結果がまとまりを発表した。

【全国道路・街路交通情勢調査の概要】  
一般交通量調査と道路交通起終点調査を実施し、調査結果は、現在の道路の使用われ方、道路整備の現状等を把握し、道路計画の策定や道路の維持・修繕等に活用する。

【一般交通量の調査方法の変更点(平成22年度(前回調査)からの主な変更点)】  
ITSの普及進展により新たな交通計測が実用化してきていることを踏まえ、データ収集の高度化、効率化を図った。

○交通量調査・機械観測の調査方法  
「一般交通量の調査方法の変更点(平成22年度(前回調査)からの主な変更点)」から、ITSの普及進展により新たな交通計測が実用化してきていることを踏まえ、データ収集の高度化、効率化を図った。

○走行台キロは、全体として平成22年度と比べてほぼ横ばい。大型車や高速自動車国道で増加傾向。

○混雑時の平均旅行速度は、平成22年度と比べて全体としてやや低下。

○平日昼間12時間交通量は、首都高速湾岸線(辰巳JCT)・新木場出入口)で11万台。高速自動車国道・都市高速道路においてはJCT付近の交通量が多くなっている。交通量が10万台を超える地点は5路線8地点あり、首都高速湾岸線のほか、首都高速中央環状線、高速5号池袋線、国道16号、国道8号です。

○一般国道の一部区間のバypass供用開始に伴い、一般国道の指定区間を指定する政令の一部を改正する政令の一部を改正する政令が、6月30日に閣議決定され、7月8日から施行された。

1. 背景  
一般国道の維持、修繕、災害復旧その他の管理を効率的に実施するため、一般国道の指定区間を指定する政令を改正し、一般国道の指定区間を追加して指定する必要があります。

2. 政令改正の概要  
一般国道158号(永平寺大野道路)の路線の一部の区間(5.43km)を指定区間に追加。

詳細は <http://www.mlit.go.jp/road/census/h27/>

平成29年度  
「道路ふれあい月間」  
推進標語

# 道路でつながる心

一般国道の指定区間を指定する政令の一部を改正する政令「閣議決定」